自転車を活用した観光地域づくり事業に関する
外国人を活用した SNS による情報発信・泉州ファンづくり業務
公募プロポーザルに対する質疑回答書

Q. サイクルツーリズムは世界的なトレンドにはなっておりますが、泉州地域として
サイクルツーリズムを選定された理由はございますか。
A. 自転車を活用するのは、二次交通の補完という目的が一番です。
泉州は、南北 50Km 東西 15km の非常に狭い地域であり、かつ魅力的な観光資源周辺には、駐車場がほとんどなく、細い小道や民家の間を抜けたところも多く、自転車が適している移動手段だと考えています。又、周遊・滞在時間の拡大（消費の拡大）を促す移動手段としても適していると考えます。
ただし、シリアスサイクリストをターゲットにしているわけではありません。
電動のママチャリからクロスバイクくらいを気軽に乗り、観光を楽しみたい層（外国人）がターゲットです。

Q. 来年度以降も見据えてとありますが、現在検討または今後予定しているイベントや
大会等はございますか。
A. 当法人が DMO 候補法人という性格上、イベントや大会の運営は考えておりません。

Q. 投稿にリンク先を設定する場合、活用する指定のサイトや URL があれば、ご教授ください。
A 特に指定するサイトや URL はありません。

Q. 「特別なトピックス」は、具体的にどんな事項を想定しておりますでしょうか。
具体例があれば、ご教授ください。
A. まだ明確には決めていませんが、旬の情報、海外の方とのつながり（商談会への参加やモニター参加者など）地域とのかかわり、地域に対する思い、ブランドメッセージ、コロナ関連情報など、様々なトピックスを想定しております。

Q. その際、英語への翻訳は受託会社が担当することになるでしょうか。
A. はい、その方法も一つかと思っております。

Q. その際、受託会社が情報発信することは想定しなくてよろしいでしょうか。
A. 御社がお持ちの発信力のある媒体で、同様の内容を発信いただくことを妨げるものではありませんが、今回は、我々の facebook ページの開設とその認知度、アクセス、ブランド力向上を図り、ファンを作ることを大命題としています

Q. マニュアルとは Facebook 投稿における管理画面操作のマニュアルとの認識で相違ないでしょうか。
A. 基本はその考え方で相違ありません。